中2 歴史 近世 穴うめ（20問）　版Kの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 大坂城を築き、1590年に全国を統一したのは（　　）である　豊臣秀吉（羽柴秀吉 でも正解）

(2) カトリック教会の中でつくられ、宣教師を送った団体が（　　）だ　イエズス会

(3) 室町幕府をほろぼし、安土城を拠点にしたのは（　　）である　織田信長

(4) ポルトガル人やスペイン人と行われた貿易を（　　）という　南蛮貿易

(5) 喜望峰を回り1498年にインドに着いたのは（　　）だ　バスコ・ダ・ガマ（ヴァスコ・ダ・ガマ・バスコ=ダ=ガマ でも正解）

(6) 天下分け目の戦いのころから徳川家に従った大名を（　　）という　外様大名（外様 でも正解）

(7) 長崎につくられ、オランダ人が住んで貿易をした島が（　　）である　出島

(8) 朱印状を与えられた船が東南アジアで行った貿易を（　　）という　朱印船貿易

(9) 1603年に征夷大将軍となり江戸幕府を開いたのは（　　）だ　徳川家康

(10) 江戸時代に朝鮮との外交や貿易の仲立ちをしたのが（　　）だ　対馬藩（宗氏 でも正解）

(11) 5戸ずつまとめて連帯で責任を負わせたしくみが（　　）だ　五人組

(12) 8代将軍が行い、目安箱の設置などをした改革を（　　）という　享保の改革

(13) 農民が団結し年貢の軽減などを求めて起こした行動を（　　）という　百姓一揆

(14) 18世紀の終わりに寛政の改革を行った老中は（　　）だ　松平定信

(15) 株仲間をすすめ、商業の力を利用した老中は（　　）である　田沼意次

(16) 生類憐みの令を出した5代将軍は（　　）である　徳川綱吉

(17) 町人の生活を浮世草子に描いたのは（　　）である　井原西鶴

(18) 日本古来の考え方を明らかにしようとする学問を（　　）という　国学

(19) 藩が武士の子弟を教育するためにつくった学校を（　　）という　藩校（藩学 でも正解）

(20) 杉田玄白らがオランダ語の解剖書をほん訳した本が（　　）だ　解体新書